

ひきこもり 8050 問題を考える

～ 多職種連携を中心にして ～



80 歳代の親が、50 歳代の子どもを扶養せざるを得ない家庭が 2020 年代後半に向けて、急増する社会問題を 80-50 問題と言われ社会的課題となっています。ひきこもり（115 万人）の内内閣府の調査（2019 年発表）では、40 歳以上 64 歳で 61.3 万人とされています。54.1 万人の 39 歳以下の若者問題から、40 代以上の中高年問題への取り組みが重要になってきています。

とりわけ、ひきこもりの長期高年齢化に伴い、複合的課題を抱える家族が急増しています。20 年以上にわたり、ひきこもりについて取材してきたジャーナリストの池上正樹氏を講師に招聘し、80-50 問題の課題と対応について学びたいと思います。

【講師】 池上 正樹 氏 （ジャーナリスト・KHJ 広報担当理事）

2021 年 11 月 23 日（火・祝日）

講演会 13:00～15:00（受付開始 12:30～）

ワークショップ 15:15～16:45

*ワークショップは少人数のグループに分かれて話し合い、学びを深めます。ワークショップのみの参加は不可。

【開催方法】 オンライン参加（ZOOM）と会場でのハイブリット方式

*講師は会場にて講演いたします

【会場】東京ボランティア・市民活動センター AB 会議室
〒162-0823 新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 10 階

【対象】：①民間相談機関連絡協議会 会員

- ②区市町村社会福祉協議会、ボランティア・市民活動センターのスタッフ
- ③公的相談機関スタッフ（福祉事務所・保健所・保健福祉センター等）
- ④民間相談機関・団体のスタッフ
- ⑤その他、ひきこもり、多職種連携に関心のある方



JR 総武線「飯田橋駅」
西口より徒歩 3 分
地下鉄「飯田橋駅」
有楽町線・東西線
南北線・大江戸線
B2b 出口直結

【参加費】 会員 講演会 1000 円 / ワークショップ 500 円
一般（非会員） 講演会 1500 円 / ワークショップ 1000 円

＝ 池上正樹氏 講師プロフィール ＝

NPO 法人KHJ 全国ひきこもり家族会連合会広報担当理事

通信社などの勤務を経てジャーナリスト 日本文藝家協会会員

令和2年11月放映、NHK スペシャルドラマ「こもりびと」取材協力・監修

令和3年6月から7月放映、NHK 総合土曜ドラマ「ひきこもり先生」脚本監修

ルポ「80-50問題」「ひきこもり未満」等、著書多数



＝ 主催団体について ＝

■民間相談機関連絡協議会

都内で相談活動を行なっている民間相談機関・団体によって1997（平成9）年に設立されました。

多様な分野の民間相談機関・団体が相互の連携を深めながら、ネットワーキングを図りつつ、研修事業等を実施しています。

参加申込書

◎該当する□に✓を入れてください

会員

（団体名） _____（住所） _____

（TEL） _____（メールアドレス） _____

一般（非会員 ⇒ 今後入会を検討する 入会については未定）

NO	お名前	オンライン	会場	講演会	ワークショップ	メールアドレス
1						
2						
3						
4						
5						

* 通信事項

* オンライン・会場・講演会・ワークショップの該当欄に○印を入れてください。

【お申し込み・問い合わせ】下記へメールまたはFAX でお願ひします。◎申込締め切り 11月21日（日）

メール info@minsouren.org

FAX 03-3235-0050（「メールボックス60番 民間相談機関連絡協議会 宛」と明記願ひます）

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 セントラルビル10階 東京ボランティア・市民活動センター

URL https://www.minsouren.org/

民相連 QR コード



ホームページから申し込みができます。

こちらからもどうぞ！⇒